

## VI. アウトソーシング推進の基本的考え方について（別冊 資料一覧 P.21 参照）

### （市からの提示内容）

#### 現状

これまで本市は、清掃・警備業務など公共施設の管理業務の一部やごみ収集運搬業務などの現業分野の業務について、古くからそれぞれ専門の業者に委託し業務を行ってきた。

最近では行政改革においては、一部保育所や老人福祉センターの管理運営、あるいは給食センターの調理業務を社会福祉法人や民間企業に委託するなど、改革改善の大きな柱として外部委託の推進に取り組んでいる自治体が増えている。

#### 課題

官から民へ公共サービス提供主体を移していこうとする動きが加速しつつある中で、公共サービスの一部をNPO等の市民活動に委ねていくといった考えも必要となっています。

したがって、行政の役割は、こうしたNPO等の新たな公共サービスの担い手を育成、支援することや、行政以外の主体によるサービス内容の監視、サービス水準の維持といった部分に重心が移っていくものと考えられます。

#### 今後の取組

全ての公共施設について外部委託又は民営化の可能性が認められています。各公共施設のアウトソーシングに向けて具体的な目標年次を設定し、積極的に推進していくものとします。

また、各個別の事務事業のアウトソーシングについては、業務改善項目として捉え、随時検討していくものとします。検討に当たっては、行政評価システムを活用し、予算編成時期に合わせて個々に取り組むものとします。

##### 《視点》

取組みが遅れている業務、今後の展開が期待できる分野等におけるアウトソーシングの推進を具体化する。

##### 《取組みが遅れている業務》

定型的業務、現業的業務など

##### 《今後の展開が期待できる分野等》

庶務業務の改革、市民参画領域拡大に向けた取組みなど

### （市民による行政改革委員会の意見）

#### 提言

今までの業務を見直し、民間委託を積極的に推進すれば、人件費やコスト削減につながり、さらに市民サービスの充実にも繋がります。

#### 意見一覧

- イベント関係は外部委託を推進すると良いです。
- 目的は経費の圧縮にあります。
- 経費が同じならサービスが向上されるようにして下さい。
- 良い公共サービスを安く提供することは、税金の無駄遣いをなくすることであり、アウトソーシングもこの観点から進めて下さい。
- 外部委託によって、サービスが落ちたり、経費が多くかかっては意味がないし、委託した分以上に他の効果がなければならぬと考えます。